

平成27年度学術情報委員会活動経過報告

I. 会議等の開催状況

第1回 平成27年 10月5日(月) 於：京都大学附属図書館

II. 活動内容

1. 今年度の学術情報委員会の活動について

今年度は、以下の3点を中心に取り組むこととした。

(1) NACSIS-CAT/ILL 新システムへの対応

NACSIS-CAT/ILL システムについて、大学図書館が学術情報流通基盤を整備していく上で求める機能・仕組み等を国立大学図書館協会の意見として取りまとめ、これからの学術情報システム構築検討委員会と連携し、国立情報学研究所に提案する。

(2) 国際 ILL 検討タスクフォースとの連携

国公立大学図書館協力委員会および国際 ILL 検討タスクフォースと連携し、国内生産文献の海外への提供や英語文化圏以外からの文献入手等の改善についての検討を進める。

(3) 機関リポジトリ、電子ジャーナルへの対応

電子ジャーナル、オープンアクセスジャーナル、オープンデータ、機関リポジトリ等について、国立大学図書館協会以外の組織、団体および各大学等の活動動向も踏まえ、継続して対応を検討する。

2. GIF プロジェクトチームの活動について

(1) 日米 ILL/DD および日韓 ILL/DD プロジェクトについて

別紙「日米 ILL/DD および日韓 ILL/DD プロジェクト状況報告」を参照。

(2) 会議等の開催状況：開催していません。

Ⅲ. 委員構成

1. 学術情報委員会

委員長：	引原 隆士	京都大学図書館機構長
委員：	新田 孝彦	北海道大学附属図書館長
	結城 憲司	小樽商科大学附属図書館学術情報課長
	江川 和子	筑波大学附属図書館副館長
	尾城 孝一	東京大学附属図書館事務部長
	熊渕 智行	東京大学附属図書館情報管理課長
	上原 正隆	一橋大学学術・図書部長
	竹内 比呂也	千葉大学附属図書館長
	大西 直樹	名古屋大学附属図書館事務部長
	加納 哲	三重大学附属図書館長
	甲斐 重武	京都大学附属図書館事務部長
	高橋 努	広島大学図書館副図書館長
	吉田 素文	九州大学附属図書館副館長
	渡邊 俊彦	鹿児島大学学術情報部長
	細川 聖二	国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課長

事務：	島 文子	京都大学附属図書館総務課長
	井上 敏宏	京都大学附属図書館総務課長補佐

システム検討小委員会

主査：	甲斐 重武	京都大学附属図書館事務部長
	熊渕 智行	東京大学附属図書館情報管理課長
	大西 直樹	名古屋大学附属図書館事務部長
	高橋 努	広島大学図書館副図書館長
	渡邊 俊彦	鹿児島大学学術情報部長

GIFプロジェクトチーム

主査：	上原 正隆	一橋大学学術・図書部長
	相原 雪乃	北海道大学附属図書館管理課長
	栗田 とも子	北海道大学附属図書館利用支援課相互利用担当
	中谷 実邦子	東京大学地震研究所庶務チーム（図書）係長
	赤木 真由子	一橋大学学術・図書部学術情報課レファレンス係
	鈴木 秀樹	京都大学附属図書館情報管理課長
	原竹 留美	京都大学附属図書館情報サービス課相互利用掛長
	井上 修	大阪大学附属図書館事務部長

日米 ILL/DD および日韓 ILL/DD プロジェクト状況報告

1. 日米 ILL/DD プロジェクト

1) 「文献複写サービス」参加状況

参加機関数は、平成 27 年 9 月 30 日現在、日本側 168、米国等側 112 である。平成 27 年 4 月以降、日本側の変動はなし、米国等側は 1 館増加である。

2) 「現物貸借サービス」参加状況

参加機関数は、上記同日現在、日本側 94、米国等側 85 である。平成 27 年 4 月以降、日本側は 1 館、米国等側は 1 館増加の状況である。

3) 日米 ILL/DD 実施状況

平成 27 年 4 月 1 日～9 月 30 日の日米 ILL/DD の実施状況は、表 1 のとおりである。前年同期に比べ、依頼件数は 372 件減、受付件数は 2 件減である。依頼分の謝絶率は 36.9% である (45.6% (22 年度) →37.5% (23 年度) →38.4% (24 年度) →43.7% (25 年度) →38.0% (26 年度))。受付分の謝絶率は 72.8% である (67.5% (22 年度) →63.3% (23 年度) →69.0% (24 年度) →71.3% (25 年度) →66.6% (26 年度))。

表 1 日米 ILL/DD 実施状況 (平成 27 年 4 月～9 月)

	依頼件数				受付件数			
	完了	謝絶	その他	計	完了	謝絶	その他	計
文献複写	297	157	0	454	113	272	0	385
現物貸借	69	57	0	126	97	291	0	388
合計	366	214	0	580	210	563	0	773

2. 日韓 ILL/DD プロジェクト

1) 参加状況

参加機関数は、平成 27 年 9 月 30 日現在、日本側 120、韓国側 324 館である。平成 27 年 4 月以降、日本側の変動はなし、韓国側は 3 館の増加である。

2) 日韓 ILL/DD 実施状況

平成 27 年 4 月 1 日～9 月 30 日の日韓 ILL/DD の実施状況は、表 2 のとおりである。前年同期に比べ、依頼件数は 2 件減、受付件数は 436 件増である。依頼分の謝絶率は 17.4% である (29.1% (22 年度) →15.9% (23 年度) →22.8% (24 年度) →23.5% (25 年度) →14.8% (26 年度))。受付分の謝絶率は 40.0% である (32.1% (22 年度) →33.2% (23 年度) →36.7% (24 年度) →38.1% (25 年度) →40.5% (26 年度))。

表 2 日韓 ILL/DD 実施状況 (平成 27 年 4 月～9 月)

	依頼件数				受付件数			
	完了	謝絶	その他	計	完了	謝絶	その他	計
文献複写	19	4	0	23	1,467	979	0	2,446